



Title	大阪大学低温センターだより No.89 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1995, 89
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21396
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

< 編集後記 >

阪神大震災で被害を受けられた方々にお見舞いを申し上げます。豊中キャンパスの低温センターでは幸いにして全く被害を受けず、地震の当日からヘリウムの液化をすることができました。係の人の努力と防災基準のおかげだと考えられます。低温センターだよりは低温を中心とした話題を集めていますが、時間の方は限っておらず今回もピコ秒から数万年におよぶ広い範囲を対象にしています。ピコ秒の生成時間を持つ自己束縛励起子は不安に怯える人間の姿に似ているような気がしました。地震の直前に危険を察知して避難する動物の話をよく聞きましたが、ほとんどの動物に地震予知能力があり、大多数の人間にはそれがありません。人間の場合危険を予知するとそれに過剰に反応するために予知能力が押しえられているのではないのでしょうか？自己束縛を脱して早く阪神間の人々が明るさを取り戻せることを願っています。

(中田 博保)

大阪大学低温センターだより 第89号

平成7年1月 発行

編集責任者 邑 瀬 和 生

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 879-7985

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 850-6691

印刷所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 443-0936 (代表)

目 次

No. 89

研究ノート

AgClのピコ秒分光 —自己励起子の自己局在励起子への遷移過程—基礎工学部	小林 融弘	1
SiO ₂ 高圧相のESR —隕石衝突クレーター年代測定法の開発—理 学 部	小河 一敏	6
Si/SiO ₂ 界面ラフネスの統計的性質とフラクタル性産業科学研究所	吉信 達夫	11
量子細線における磁気フォノン共鳴.....低温センター 工 学 部	百瀬 英毅 江崎 達也 森 伸也 浜口 智尋	15
運営組織.....		21

表紙説明：SiO₂高圧相の一種であるコーサイト中のE'中心の構造モデル。常温における電子スピン共鳴(ESR)スペクトルから予測される構造で、酸素の位置として2種類(I、II)が考えられる。